

Ⅲ 学務運営

1. 学生状況

1) 在学生の状況 (2017.5.1現在)

学年	人数 (男子内数)
1	88 (3)
2	84 (8)
3	93 (6)
合計	265 (17)

2) 卒業生の状況

(1) 卒業生の進路

	施設名		人数	小計	合計
就職	県内	東海大学医学部附属病院	58	60	89
		その他	2		
	県外	東海大学医学部附属病院	26	26	
		その他の病院	0		
進学	東海大学		1	2	
	助産師学校		1		
その他			1	1	

(2) 卒業生の表彰

本学には「総長賞」「教科外活動における総長賞」「学長賞」「教科外活動における学長賞」「内田靖子賞」「佐々木正五賞」がある。「内田靖子賞」は本学の創設時より学部長として看護教育の基礎を築かれた内田靖子先生に（1991年没）の業績を記念して設けられた賞である。「佐々木正五賞」は本学第三代学長の先生の業績をたたえ、総長賞、学長賞に準じ、学力優秀の功績により設けられた賞である。

各賞	受賞者
総長賞	秋田 野々花
教科外活動における総長賞	佐々木 菜水
学長賞	江藤 遥菜
教科外活動における学長賞	吉野 汐海
内田靖子賞	津田 百花
	遠藤 知佳
佐々木正五賞	原田 果林

(3) 看護師国家試験

	学科	受験者	合格者	不合格者	合格率
新卒	看護学科	89	88	1	98.9%
既卒	看護学科 (※)	3	2	1	66.7%
合計	看護学科	92	90	2	97.8%

※ 看護学科に、第一看護学科含む。

2. 大学行事

1) 入学試験

(1) 日程

入試種別	試験日	合格発表	選考方法
指定校推薦	2017. 11. 11	2017. 11. 16	① 書類審査 ② 個人面接
公募制推薦	2017. 11. 11	2017. 11. 16	① 書類審査 ② 作文 (600字以内/40分) ③ 個人面接
学士等	2017. 11. 11	2017. 11. 16	① 書類審査 ② 作文 (600字以内/40分) ③ 個人面接
一般	2018. 1. 27	2018. 2. 1	① 書類審査 ② 必修科目: コミュニケーション英語 I・II (60分/100点) 国語総合 (古文・漢文を除く) (60分/100点) ③ 選択科目: 数学 I・数学 A、生物基礎・生物より 1科目選択 (60分/100点)
社会人	2018. 1. 27	2018. 2. 1	① 書類審査 ② 科目試験: 国語総合 (古文・漢文除く) (60分/100点) ③ 個人面接

※試験は全て本学校舎内にて実施した。

(2) 入試結果

()は男子内数

< 付属推薦入学試験 >

学科	志願者	受験者	合格者	競争率	入学者
看護学科	29 (1)	29 (1)	29 (1)	1.0	29 (1)

< 指定校推薦入学試験 >

学科	志願者	受験者	合格者	競争率	入学者
看護学科	34 (2)	34 (2)	34 (2)	1.0	34 (2)

< 公募制推薦入学試験 >

学科	志願者	受験者	合格者	競争率	入学者
看護学科	38 (3)	38 (3)	17 (1)	2.2	17 (1)

< 学士等入学試験 >

学科	志願者	受験者	合格者	競争率	入学者
看護学科	2 (1)	2 (1)	0 (0)	-	0 (0)

<一般入学試験>

学科	志願者	受験者	合格者	競争率	入学者
看護学科	54 (5)	53 (5)	13 (0)	4.1	7 (0)

<社会人入学試験>

学科	志願者	受験者	合格者	競争率	入学者
看護学科	2 (1)	2 (1)	2 (1)	-	0 (0)

2) 入学式・新入生オリエンテーション

入学式及び新入生オリエンテーションを下記のとおり開催している。

<入学式>

2017年4月2日(日) 11:00 東海大学湘南校舎総合体育館

<新入生オリエンテーション>

2017年4月2日(日) 13:00 東海大学医療技術短期大学講堂

入学者 看護学科 87名

3) 学生ガイダンス

(1) 前期ガイダンス

①新入生全体ガイダンス1

対象：新入生及び新入生の保護者

日時：2017年3月26日(日) 9:30～12:30

場所：東海大学医療技術短期大学講堂

内容：医療技術短期大学の概要説明、学生生活全般、健康推進室の利用について、
各種奨学金の手続き方法、保険の案内、教科書・実習着等入学後の購入物品について、
後援会の概要説明(保護者のみ)

②新入生全体ガイダンス2

対象：新入生

日時：2017年3月30日(木) 9:30～12:30

場所：東海大学医療技術短期大学講堂

内容：教育内容全般、カリキュラム表及び時間割の見方、履修登録、看護学実習について、
ハラスメント防止、図書館利用について

③在学生全体ガイダンス

対象：2・3年生

日時：2017年3月31日(金) 10:00～12:30

場所：東海大学医療技術短期大学講堂

内容：教育・学生生活全般、ハラスメント防止、図書館利用について

④看護学実習ガイダンス

対象：2・3年生

日時：2017年3月31日(金) 13:30～15:00

場所：東海大学医療技術短期大学講堂

内容：看護学実習について

(2) 後期ガイダンス

①対象：1・3年生

日時：2017 年 8 月 31 日（木）9:20～10:45
 場所：東海大学医療技術短期大学講堂・KN-201 教室
 内容：教育・学生生活全般、健康推進室より連絡事項、図書館利用について、
 成績について（1 年生）、国家試験受験手続について（3 年生）

②対象：2 年生

日時：2017 年 9 月 6 日（水）9:20～10:35
 場所：東海大学医療技術短期大学講堂
 内容：教育・学生生活全般、健康推進室より連絡事項、図書館利用について

（3）指導教員ガイダンス

対象：全学年（クラスごとに実施）
 日時：前期；2017 年 4 月 1 日（土）（3 年生）、2017 年 4 月 3 日（月）（1・2 年生）
 後期；2017 年 8 月 31 日（木）（1・3 年生）、2017 年 9 月 7 日（木）（2 年生）
 場所：東海大学医療技術短期大学各教室
 内容：指導教員より成績表の配布、各学期開始にあたっての諸注意等

4）学生交流会

学生生活を有意義に過ごすために、新入生と在學生及び教職員との親睦を図ることを目的としている。

開催日：2017 年 4 月 4 日（火）
 開催場所：医療技術短期大学 講堂（K 館 1 階）
 内 容：クラブ・同好会紹介、海外研修報告、校歌の練習

5）学生との対話会

学生・教職員・後援会の三者が集い意見交換をする場として、毎年開催している。この会は、より充実した学生生活に向けて意見を交換するために、学生会執行委員会が事前に全学生を対象として実施した大学への意見・要望等に関するアンケート結果について、教職員及び後援会役員が回答している。

出席者：学生会・学友会役員、教職員、後援会役員
 日時：2017 年 5 月 13 日（土）11:10～12:10
 場所：東海大学医療技術短期大学講堂
 内容：今年度意見交換された内容は次のとおりである。

意見・要望①：K 館談話室で販売する商品の種類を増加して欲しい。

回答①：販売業者へ確認し、検討依頼をする。

意見・要望②：K 館談話室に食品の自動販売機を設置して欲しい。

回答②：K 館談話室のスペース、電源の容量、売り上げシミュレーション等を含め業者と検討し回答する。

意見・要望③：キャンパスメイト（授業スケジュール）のミス無くして欲しい。

回答③：事務室の入力ミス 2 件、その他はシステムエラーによるもの。十分注意して作業を行うが、シラバスと時間割に相違があるときは、シラバスを優先して対応して欲しい。

6）東海大学短期大学（部）スポーツ大会

東海大学短期大学の交流を図る目的で、1987 年より湘南校舎において東海大学短期大学部（高輪校舎・静岡校舎）・福岡短期大学・医療技術短期大学の 3 短大（4 校舎対抗）で開催していたが、2009 年度からは、東海大学短期大学部（高輪校舎）の東海大学への統合（2008 年 4 月）に伴い、3 短大（3

校舎対抗)で開催している。

目的：「建学の精神」に則り、各短大の代表される学生が一致団結して、スポーツを通じて学生相互の交流・親睦と技術向上を図り、学園の発展に自らが歴史を作る一員であることの意義を学ぶことを目的とする。

開催日：2017年9月1日(金)

参加者数：262名(静岡71名、福岡29名、医療162名)

開催場所：東海大学湘南校舎 総合体育館、テニスコート 他

開催種目：クラブ対抗の部(バレーボール、バスケットボール、硬式テニス)
校舎対抗の部(メディシンボール、大縄跳び、綱引き)

7) 飛鷗祭

飛鷗祭実行委員会を中心に、学生が主体となって企画・運営をする。学習の成果を発表する展示や模擬店などの催し物が行われ、在学生及び卒業生や地域の方々との交流の場にもなっている。

テーマ：繋～すべての人にありがとう～

開催日：2017年11月1日(水)～3日(金)

開催場所：東海大学医療技術短期大学

内容：模擬店、クラスパフォーマンス、看護体験、ミニ健康診断、秦野精華園との交流、同窓会と在校生の懇談会、サークル発表、入試相談会

8) 学位授与式

2018年3月25日(日)11:00 東海大学湘南校舎総合体育館

終了後 東海大学医療技術短期大学講堂

卒業者 看護学科 89名

9) 後援会総会・中間報告会

後援会(学生のキャンパスライフを多方面からサポートするための保護者による組織)総会を毎年5月に、中間報告会を9月に定例開催している。

<後援会総会>

2017年5月13日(土)10:00～14:00

後援会定期総会、学生懇談会、指導教員と保護者との面談(希望者)

<後援会中間報告会>

2017年9月9日(土)

後援会中間報告会、講演・講習会「日常に生かせる生活動作のコツ～着替え・立ち上がり・移乗動作～」(医療技術短期大学基礎看護学教員 山口 由子教授他)、指導教員と保護者との面談(希望者)

3. 学生支援

1) 指導教員制度について

本学教員の役割は、教育・研究のほか履修、学修への指導・助言、課外活動ならびに学生生活全般に対する指導・助言などがあり、本学では開学以来指導教員制度を設けている。

各クラスに原則として専任の指導教員をおき、学生に対して次の役割を果たす。

- ① 履修計画及び履修方法についての指導・助言
- ② 進路についての指導・助言
- ③ 学費延納、休学、復学及び退学等の願書に対する指導・助言及び保証人等への連絡
- ④ 各種変更届及び各種手続きについての指導・助言
- ⑤ 各種奨学金についての指導・助言
- ⑥ その他学修上についての指導・助言

なお、入学時から卒業時まで同じ指導教員が学生の指導にあたることを原則としている。

2017 年度の指導教員は以下の通りである。

学 年	クラス	指 導 教 員
1 学年 (17KF 生)	I クラス	飯室 淳子 (准教授)、端山 淳子 (講師)
	II クラス	蔵本 文乃 (准教授)、武田 清香 (講師)
2 学年 (16KF 生)	I クラス	小川 景子 (教授)、木村 節子 (講師)
	II クラス	丹澤 洋子 (准教授)、春田 典子 (講師)
3 学年 (15KF 生)	I クラス	山口 由子 (教授)、千葉 美果 (准教授)
	II クラス	阿部 ケエ子 (准教授)、大貫 美奈子 (講師)

2) 奨学金の種類と内容

(1) 各種奨学金

本学では、経済的な援助を必要とする学生のために、本学独自の奨学金制度（東海大学医療技術短期大学奨学金）をはじめ、母里知之学生支援資金奨学金、医療技術短期大学望星奨学金、神奈川県看護師等修学資金、日本学生支援機構奨学金を取り扱っている。

<東海大学医療技術短期大学奨学金（給付）>

目 的	学園の建学の精神を体得し、将来世界文化の創造発展に寄与する有為な人材の育成に資すること。
資格・条件	年度末終了時の成績優秀な者。1 年は前期成績優秀者。
給 付 額	年額 300,000 円（1 年のみ 後期 150,000 円）

<東海大学医療技術短期大学母里知之学生支援資金奨学金（貸与）>

目 的	学園の建学の精神を体得し、将来看護学（医療）及び関連領域の創造発展に寄与する有為な人材を育成するために、奨学金の貸与及びその他学生の支援をすること。
資格・条件	① 学業成績、人物ともに良好で、経済的理由により学修が困難な 3 年生。 ② 卒業の翌年度に、東海大学医学部付属 4 病院のいずれかに看護職員として就職を希望する 3 年生。
貸 与 額	3 年次の前期又は後期で、540,000 円を限度とする。
そ の 他	卒業直後、東海大学の看護職員として採用され、1 年 6 ヶ月在職した場合、返還

3) 利用可能な施設

(1) 東海大学内で利用可能な施設

①コンピュータ施設

東海大学総合情報センターのコンピュータ施設には、各種サーバなど大型のコンピュータからパソコンまで、多数のコンピュータが用意されている。所定の手続きをすることにより利用できる。

②東海大学附属図書館

本学の学生は、東海大学の全キャンパスの図書館を利用することができる。受けられるサービスの内容や利用時間帯、休館日等は各館によって異なるため、ホームページ等で確認してから利用するように案内している。

③学生相談窓口、学生生活支援室 (CLIC)

東海大学湘南健康推進室の学生相談窓口は、学園内の専門機関として、困った時の相談や、自分を理解し向上させるための支援など、学生生活すべてにわたる援助活動を行っている。

東海大学学生支援課 (CLIC) は、学生生活をサポートする総合相談・案内窓口である。相談員が親身になって学生からの相談に応じたり、相談の内容によっては、専門の部門・スタッフへの紹介も行っている。

④購買・食堂・書店

隣接する東海大学内には「栄養・休養・教養」を賄うアメニティプラザ BaB をはじめ、教科書、専門書、一般書、文庫、辞書、雑誌など約 9 万冊を販売する紀伊國屋書店東海大学ブックセンターがあり、学生割引で利用できる。

⑤スポーツ教育センター

東海大学スポーツ教育センターでは、大学スポーツの情報提供や学生・教職員向けにスポーツ施設の開放、スポーツ用具の貸出しを行っている。スポーツ活動・健康増進、学生・教職員との交流の場として積極的に活用されている。

(2) 宿泊施設

学生ならびに教職員の融和を保ち、かつ学生教科外活動の一端として、学生生活を豊かにするため、次の施設が利用されている。

◇山中湖セミナーハウス

富士山を背景にカラマツ林の中にあり 1996 年 4 月にオープンした宿泊施設。

(所在地：山梨県南都留郡山中湖村山中 323-1)

◇嬭恋高原研修センター

各施設も充実しており、テニス・ハイキング・スキーなど色々なスポーツを楽しむことが可能である。

(所在地：群馬県吾妻郡妻恋村大字干俣 2401)

◇三保研修館

景勝の地、三保半島の先端にある社会教育センターの施設内の宿泊施設。

(所在地：静岡県清水市三保 2438)

◇銀嶺荘

春香山の標高 700mの地点に位置し、広大な石狩湾を展望することが可能。

(所在地：北海道札幌市南区定山溪国有地第 85 林班 3)

◇白馬山荘

白馬三山を背に梅池高原玄関口に位置する快適な所にあり、夏は避暑・合宿、冬はスキー等に利用できる。

(所在地：長野県北安曇郡小谷村梅池高原親の原)

◇緑樹山荘

静かな自然環境の中で自炊、ランプ生活を体験することのできる山小屋である。

(所在地：福島県福島市李平字釜ヶ沢)

◇不知火センター松前会館

緑と岬と青い海がおりなす戸馳島にあり、熊本市より車で約 60 分のリゾートである。

(所在地：熊本市字城市戸馳 7 番地)

◇湘南クラブハウス

学生会活動・公認団体の課外活動・ゼミなどのための宿泊施設となっている。

(所在地：神奈川県平塚市真田 405)

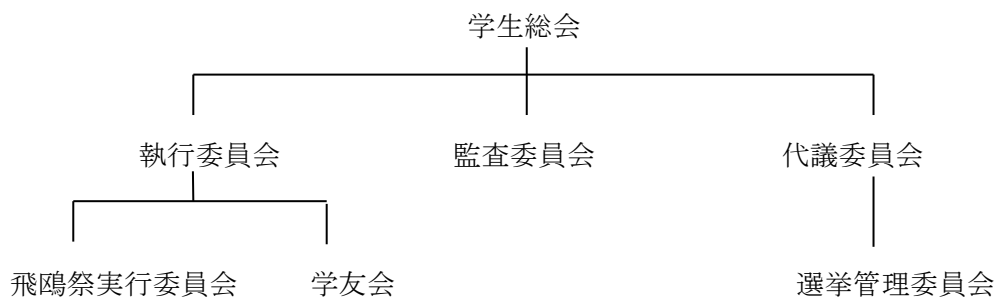
4. 学生会活動

1) 概要

東海大学医療技術短期大学学生は、建学の精神に則り、学生間の親睦を深めると共に学生各自が研鑽に励み人道的で視野の広い人間となることを目的として、医学医療の進歩に適応する高い専門知識と技術を培い社会福祉の向上に寄与することが最大の責務であると確信し、学生会を結成している。

2) 組織

(1) 組織図



(2) 各委員会等の役割

委員会等	役割
執行委員会	学生生活全体の行事の運営、補助を行う。
監査委員会	学生会に属する諸機関の活動及び会計物品の監査を行い、本会会則に違反していると判断した場合、その機関に勧告する。
代議委員会	学生会運営に伴う予算・決算に関する事項、部の新設・廃部に関する事項、その他本会運営に関することを審議し議決する。
選挙管理委員会	選挙に関する一切の業務を遂行する。
飛鷗祭実行委員会	本会会則第6条に則り必要に応じて総会あるいは執行委員会の議決により設置する。
学友会	本学学生として相互の結団及び親睦を深め、更に学生生活をより有意義なものとする。

3) 活動内容

(1) 学生交流会の企画・運営

全学生の親睦、学生同士及び教職員との交流を図り、新入学生が学生生活（学業、課外活動等）をスムーズに送れるようにするための支援をする。学生会執行委員会が主体となり、学生全体で企画、運営をする。

(2) 飛鷗祭の企画・運営

11月1日～3日までの3日間にわたって開催される。飛鷗祭実行委員を中心に、学生が主体となって企画、運営をする。学習の成果を発表する展示や模擬店などの催し物だけでなく、同窓生や地域の方々との交流の場にもなっている。

今年度は、秦野精華園の利用者の方々と11月2日に交流会を行った。

(3) クラブ・同好会の活動支援

クラブ・同好会	活 動 概 要	顧問
音楽サークル Link	学生交流会、飛鷗祭、卒業式等の発表や、そのための練習を行っている。	岩屋
ボランティア同好会	東海大学医学部付属病院の小児科病棟で子供たちの介助をしながら一緒に遊んだり、近隣の老人ホームの五月祭と夏祭りに参加し、模擬店を手伝った。 保育園の手洗い指導を行った。 精華園の行事への参加、学習ボランティアなどの活動を行っている。	中田
ダンス同好会	ダンスを通じて身体を動かす楽しみを知り、仲間とのつながりを広め、親睦を深める。	泉
空手同好会	2017 年度 休部	
バレーボールサークル	2017 年度 休部	

5. 国際交流

1) デンマーク看護研修

(1) 目的

本研修の目的は、「諸外国の異文化に触れ、そこから日本を考える機会にする。主にデンマークの社会・文化・福祉および医療や看護の実際に触れ、これからの医療のあり方、自己のあり方について考えを深める機会とする。」ことである。

(2) 実施概要

単 位：基礎教育科目－国際理解とデンマーク看護研修 2単位

参 加 者：学生：22名（1年生：22名）、教員：3名、事務室員：1名

団長 新村 直子（教授）、副団長 久保 典子（准教授）※、蔵本 文乃（准教授）、
福田 淳（主査）※国内における事前・事後学習のみに参加

参加者募集から決定まで：

日付	内容
3月30日	新入生ガイダンスにて、第43回デンマーク看護研修について説明
3月31日	2、3年生ガイダンスにて、第43回デンマーク看護研修について説明
4月13日・19日	第43回デンマーク看護研修説明会実施
4月15日～5月10日	参加申込期間
4月27日～5月10日	選考面接
5月中旬	参加者決定

事前学習：

回	日付	時間	場所	内容
1	5月15日 月曜日	16:50 17:50	KN201	1. オリエンテーション 2. 自己紹介 3. 各係、役割分担の説明 4. 事前学習の内容の説明 5. 奨学金の制度について 6. 旅行会社からの説明（第1回） (パスポート、荷物、現地通貨、海外研修旅行傷害保険、他)
2	5月22日 月曜日	16:50 17:50	KN201	1. 各係、役割分担の決定 2. 事前学習の担当者の決定 3. プレゼンテーションテーマの決定
3	6月3日 土曜日	9:20 15:00	JS205	1. 事前学習の発表 2. 病院見学のオリエンテーション 3. TUEC 同窓会における企画の説明
4	6月17日 土曜日	9:20 15:00	伊勢原 校舎	1. 病院見学 10:30-12:00 2. 研修記録の分担 3. サンクスペーティの企画 4. 旅行会社からの説明（第2回）
5	7月2日	9:30	複合型	複合型介護施設-あじさいの丘にて「あじさい祭り」にボランテ

	土曜日	17:00	介護施設	イアとして参加および施設見学（学生7名）
6	7月8日 土曜日	9:30 15:00	KN201	1. 事前学習の発表 2. 介護保険制度について（担当教員より） 3. MRSA 検査、Thanks Party プログラムについて 4. TUEC 宿泊中の食事の計画 5. 自由研修について
7	7月11日 火曜日	16:30 17:30	KN201	1. 英会話レッスン
8	7月29日 土曜日	9:30 17:00	KN201	1. デンマーク語レッスン AM 9:30~11:00 2. 旅行会社からの説明（第3回） 3. 土産の分担（振り分け） 4. プレゼンテーションのリハーサル 5. Thanks Party 出し物の練習 6. 国際交流委員長および現地通訳より研修中の注意事項
9	8月9日 水曜日	9:30 17:00	日本 看護協会 東海大学 代々木 校舎	1. 日本看護協会見学 2. プレゼンテーションのリハーサル 3. 土産の振り分け 4. デンマーク教員宅でのディナーの振り分け 5. TUEC 同窓会における催しの打ち合わせ

研修内容

研修実施期間：2016年8月14日～8月28日

月 日	曜日	内容
8月14日	月	11:40 成田空港発 SK984 15:30 コペンハーゲン着 <専用バスでTUECへ>
8月15日	火	9:30 フレデリックス内科病院 講義「デンマークの病院勤務での体験について（ジャパナースとデンナース）」 講師 デンマーク在住看護師 カストロベア菅野瑠理香氏 14:00 デンマーク看護協会 講演「DNO（デンマーク看護協会）の学生組織構造や活動について」
8月16日	水	10:00 Hegnsgården 介護センター見学 14:00 医師会訪問・講義「デンマークの医療制度」
8月17日	木	9:00 講義「デンマークの社会」（TUECにて） 11:00 Krogerup 国民高等学校見学 14:30 ルイジアナ美術館訪問
8月18日	金	9:30 森の幼稚園 16:30 TUECにて 現地でお世話になった方のおもてなし及び同窓会
8月19日	土	自由研修 (ヘルシンガー及びクローンボー城)
8月20日	日	コペンハーゲンからシルケボーに移動 (アンデルセン博物館、レゴランド見学)

8月21日	月	8:30 VIAユニバーシティカレッジシルケボー看護学部訪問 「デンマークの健康教育と看護の学士プログラムの紹介」 (シルケボーキャンパス内) 10:30 「シルケボー看護学部における看護と臨床実践の教育について」 講義と意見交換 13:00 翌日の研修について 14:00 シルケボー患者ホテル見学 18:30 デンマークの先生宅で食事会
8月22日	火	8:30~12:00 シルケボー病院見学 13:15 医療短大学生プレゼンテーションとグループワーク 18:00~20:00 デンマーク学生と医療短大学生の食事会
8月23日	水	8:30 モデル住宅とコミュニティセンターの見学 講義「シルケボー市の行政概論」 13:00 病院見学の振り返り 18:30~21:00 サンクスパーティー
8月24日	木	VIAユニバーシティカレッジ ホーセンス看護学部訪問 10:00~10:30 ホーセンス看護学部について 10:45~12:00 看護実習室の紹介・看護技術演習 学生によるデモンストレーション ホーセンスからコペンハーゲンへ移動
8月25日	金	自由研修
8月26日	土	自由研修
8月27日	日	<専用バスでコペンハーゲン空港へ> 15:45 コペンハーゲン発 SK983
8月28日	月	9:35 成田着

事後学習：

回	日時	場所	内容
1	9月22日(金) 16:50~	KN201	1. 研修後レポート提出 2. 飛鷗祭準備
2	11月3日(金)	講堂 学生談話室	1. 飛鷗祭にて ①学習成果の掲示 ②プレゼンテーション

2) 海外研修航海

(1) 目的

学園の建学の精神に則り、東海大学、東海大学短期大学部、東海大学医療技術短期大学、東海大学福岡短期大学に在籍する学生より研修学生を広く公募・選考し、東海大学所有の海洋調査研修船を使用して諸外国を訪問し、海外の諸文化・諸事情に触れ、国際的な視野に立った人生観・世界観を確立させると共に、船内という限られた生活環境の中で、教員・仲間との共同生活を通じ協調性を養い、より豊かな人間形成をはかることを目的とする。

(2) 実施概要

単 位 : 自由履修科目－海外研修航海 2単位

参加者 : 1名(1年生)

事前研修 : 2017年12月27日~29日(場所:東海大学三保研修館)

実施期間：2018年2月15日～3月29日

月日（曜日）	内容
2月14日（水）	望星丸に集合・宿泊
2月15日（木）	出港式：大棧橋ホール・横浜港出港
2月18日（日）～20日（火）	一次救命処置（BLS）講義・実習
2月19日（月）	洋上講座（講師；船長 二見 洋、題目；海と船と）
2月21日（水）	寄港地事前調査発表（ポンペイ）
2月22日（木）～24日（土）	ミクロネシア連邦 ポンペイ
2月25日（日）	洋上講座（講師；機関長 岩本 芳明、題目；機関について）
2月25日（日）	洋上講座（講師；教員 辻 由希、題目；待機児童問題から考える、日本社会と政治のジェンダー）
2月26日（月）	赤道通過（往路）、赤道祭
2月28日（水）	洋上講座（講師；教員 高野 誠二、題目；外国人とどう触れ合う？）
2月28日（水）	洋上講座（講師；教員 永山 茂樹、題目；オセアニア諸国の憲法）
3月1日（木）	寄港地事前調査発表（ポートビラ）
3月2日（金）～3月4日（日）	バヌアツ共和国 ポートビラ
3月5日（月）	洋上講座（講師；教員 近藤 真由、題目；音楽を〇〇に役立てよう！）
3月5日（月）	洋上講座（講師；医師 花野 秀行、題目；神経内科って？）
3月7日（水）	寄港地事前調査発表（アピア）
3月8日（木）～3月11日（日）	サモア独立国 アピア
3月9日（金）	サモア大学との大学交流／望星丸船上交流会
3月12日（月）	洋上講座（講師；教員 大津 克哉、題目；オリンピック精神（オリンピズム）について～2020 東京大会とサステナビリティ～）
3月12日（月）	洋上講座（講師；教員 栗原 剛、題目；クルーズ客船を受け入れる意義を考える）
3月13日（火）	スポーツ大会
3月14日（水）	赤道通過（復路）
3月15日（木）	洋上講座（講師；看護師 寺地 沙緒里、題目；救命救急センターでの看護のお仕事）
3月15日（木）	洋上講座（講師；教員 ウォルブリング エファ、題目；ドイツの文化と歴史）
3月16日（金）	寄港地事前調査発表（マジュロ）
3月17日（土）～3月18日（日）	マーシャル諸島共和国 マジュロ
3月19日（月）	洋上講座（講師；医師 黒木 堯比古、題目；形成外科医の仕事について）
3月19日（月）	洋上講座（講師；事務職員 佐藤 公俊、題目；キャリアカウンセラーと考えよう！働きかたの設計図～航海でみつけた“自分らしさ”を下船後いかすために～）
3月20日（火）	洋上講座（講師；事務職員 奥山 三喜、題目；探し中の自分軸、みがき中の感性）

3月20日(火)	洋上講座(講師; 団長 千賀 康弘、題目; 海の色と海の生き物の色)
3月21日(水)	洋上卒業式
3月25日(日)	研修調査報告会
3月26日(月)	Thanks Party
3月28日(水)	清水港入港 帰港式: 清水マリニビル

3) ハワイ語学研修

(1) 目的

英語圏での諸文化、習慣等に直接触れることにより英語運用能力の向上と、国際感覚を身につけることを目的とする。

(2) 実施概要

単 位 : 自由履修科目-ハワイ語学研修 2単位

参加者 : なし

実施期間 : 2018年2月下旬~3月下旬

留学先 : ハワイ東海インターナショナルカレッジ

研修内容 : 英語中級

宿泊形態 : 寮

4) 協定留学

(1) 目的

学校法人東海大学及び学園内機関と、国外の教育機関との間における協定または覚え書き等による、海外派遣留学プログラムがある。この様々な語学教育や専門教育のための留学制度を活用し、異文化を深く理解することにより、現代社会にふさわしい国際感覚をもつことができること、海外での留学体験を通じて日本の姿を正しく理解し、世界における日本の果たすべき役割について、自己の考えをもつことができることを学習の到達目標としている。

(2) 2017年度参加研修概要 (2017年度海外派遣留学プログラム (短期留学・冬季出発))

<オークランド大学>

単 位 : 自由履修科目-協定留学 2単位

参加者 : 1名 (1年生)

実施期間 : 2018年2月24日~3月24日

研修内容 : 英語初級

宿泊形態 : ホームステイ(食事付:平日2食, 土日祝3食)

<モンクット王ラカバン工科大学(KMITL)>

単 位 : なし

参加者 : 2名 (1年生)

実施期間 : 2018年3月8日~3月20日

研修内容 : タイボランティア研修・文化講座

宿泊形態 : 寮

5) 東海大学ヨーロッパ学術センターでのシンポジウム

(1) 目的

デンマークの看護教員・看護師と日本の看護教員・看護師が相互の国の看護教育と看護の現状について意見交換し、交流を深める。

(2) 実施概要

実施日：2017年5月4日

場 所：東海大学ヨーロッパ学術センター

テーマ：「デンマークと日本の看護教育制度と看護の現状」

参加者：VIA ユニバーシティカレッジシルケボー看護学部ベギーテ・ヒンスガウル先生他看護学部教員3名。シルケボー病院看護師2名。本学看護学科主任中田芳子他看護学科教員2名、東海大学医学部附属大磯病院看護師1名、東海大学医学部附属八王子病院看護師1名。

内 容：

基調講演は、本学看護学科主任中田芳子が「日本の看護教育制度の現状と課題」について、急速に進む少子高齢化に対応するために求められている地域包括ケアシステムの構築や看護教育制度、看護師の労働環境などについて紹介した。続いてヒンスガウル先生らが、デンマークの看護教育制度の改正点や“思いやりのある看護”を実践できる看護師の育成について説明した。活発な意見交換が行われ、互いの国の文化の違いも含めた看護教育や看護について学び合うことができた。

また、デンマーク滞在中に高齢者施設を見学したほか、現地で働いている日本人看護師の案内で病院を訪問するなど研修も行った。

これまでにも学生を対象としたデンマーク看護研修や同カレッジの学生や教員が日本を訪れ研修する、双方向型の交流の機会を設けてきた。しかし、今回は看護教員と看護師が1日ばかりで通訳を入れながら、膝を交えて話し合えた有意義なシンポジウムとなった。東海大学の建学の精神を受け継ぐ教育を行うにあたって、このような教員や看護師対象の交流研修を今後も継続していく必要がある。

この成果を生かし、2017年9月24日に開催された第7回東海大学看護研究会学術集会では、ベギーテ・ヒンスガウル先生に基調講演をしていただき、デンマークで働いている日本人看護師にシンポジストとして参加していただいた。また、デンマークでのシンポジウムの内容を動画で紹介し、ポスター展示も併せて行った。(詳細は、IV 研究・社会貢献活動、東海大学看護研究会を参照)

なお、この企画は東海大学建学75周年記念行事の一環として実施した。

6 広報活動

1) 定期刊行物

発行年月日	誌名	発行部数
2018年3月13日	東海大学短期大学紀要（第51号、2017年度）	437
2017年4月14日	NURSING（2018年度）（東海大学医療技術短期大学入学案内資料）	4,300
2017年5月19日	東海大学医療技術短期大学 要覧（2017年度）	4,300

2) 進学説明会・相談会

月日	内容：会場	本学ブース参加人数		
		教員	生徒	保護者
4月27日（木）	神奈川県私立短期大学協会主催 2017 進学相談会 かながわ短大フェア：パシフィコ横浜		9	
5月11日（木）	（株）進路企画主催 3年次進路ガイダンス： 神奈川県立神奈川総合産業高等学校		1	
5月13日（土）	東海大学附属進学説明会：附属市原望洋高等学校（千葉）		18	
6月6日（火）	（株）進路企画主催 3年次進路説明会： 神奈川県立藤沢清流高等学校		4	
6月6日（火）	（株）さんぽう主催 進路説明会：神奈川県立二俣川看護福祉高等学校（対象3年生）		10	
6月12日（月）	（株）育伸主催 進路説明会：神奈川県立麻溝台高等学校（対象2年生）		12	
6月12日（月）	（株）ライセンスアカデミー主催 3学年進路ガイダンス： 神奈川県立高浜高等学校		4	
6月22日（木）	（株）育伸主催 進路説明会：神奈川県立伊志田高等学校（対象2年生）		4	
7月1日（土）	東京アカデミー主催 看護学校合同入試説明会：東京アカデミー横浜校		2	
7月10日（月）	（株）マイナビ主催 マイナビ進学 FESTA：パシフィコ横浜		12	
7月11日（火）	（株）昭和広報主催 大学・短大校別説明会：光明学園相模原高等学校（対象：3年生）		2	
7月19日（水）	（株）進学教育研究社：東京都立富士森高等学校（対象：2年生）		14	
9月16日（土）	東海大学附属進学説明会：附属浦安高等学校（千葉）		4	5
9月24日（日）	東海大学附属高校2年生対象オープンキャンパス：東海大学14号館		111	
10月8日（日）	東海大学附属生対象 看護系学科希望者説明会：東海大学高輪キャンパス	8	106	118
10月20日（金）	東海大学附属進学説明会：附属市原望洋高等学校（千葉）		42	

10月20日(金)	東海大学附属進学説明会：附属札幌高等学校(北海道)		17	
11月13日(月)	(株)育伸主催 進路説明会：神奈川県立大和西高等学校(対象2年生)		11	
11月14日(火)	(株)育伸主催 体験型進路説明会：神奈川県立厚木東高等学校(対象1年生)		17	
11月16日(木)	東海大学附属進学説明会：附属高輪台高等学校(東京)		9	若干
12月1日(金)	東海大学附属進学説明会：附属相模高等学校(神奈川)	人数統計なし		
12月9日(土)	東海大学附属相模・高輪台高等学校、中等部保護者対象キャンパス見学会：東海大学医療技術短期大学			20
3月16日(金)	(株)さんぽう主催 進路説明会：神奈川県立逗子高等学校(対象2年生)		6	
3月20日(火)	(株)育伸主催 進路説明会：神奈川県立厚木西高等学校(対象2年生)		7	

3) オープンキャンパス

回数	日時	テーマ	内容	参加人数
1	6月17日(土) 10時00分～ 13時00分	看護職とは?～一生の仕事として「看護師」を知る～	① 本学の概要説明 ② 看護職について/附属4病院の概要 ③ 在学生・現役看護師(卒業生)の話 ④ 附属(伊勢原)病院見学 ⑤ 個別相談	43
2	8月8日(火) 10時00分～ 13時00分	3年制看護大学の魅力～看護教育を体験する～	① 大学・短大・専門学校の違いについて ② 本学のカリキュラムについて ③ 模擬授業 端山 淳子 講師 講義「健康の段階と看護技術～急性期の看護～」 ④ 本学の入試制度について ⑤ 個別相談	157
3	8月26日(土) 10時00分～ 13時00分	医短の演習・実習を知る	① 本学の看護教育(主に実習)について ② 模擬授業 蔵本 文乃准教授 他、本学基礎看護学担当教員 演習「手洗いによる感染予防」 ③ 在学生・現役看護師(卒業生(プリセプター))のトークライブ ④ 個別相談	119
4	10月14日(土) 10時00分～ 12時30分	施設を見学し、学生生活を知る	① 本学の概要説明 ② 施設見学(医療技術短期大学・東海大学湘南校舎) ③ 入試対策講座・個別相談(グループ毎)	85
5	11月3日 (金・祝) 10時00分～ 16時30分	飛鶴祭	① 入試個別相談会	22

4) 一日看護学生体験

(1) 目的・目標

- 目的：「神奈川県看護フェスティバル 2017」一日看護体験支援事業の開催要領に基づき、看護職希望者（2018年3月卒業予定の高校生）が、看護基礎教育課程における学習内容の一端に触れることにより、看護への関心を深め、自己の進路決定時の参考になることを目的とする。
- 目標：① 参加者が看護学生（在学生）の看護技術演習を見学・体験することにより、看護基礎教育課程にある看護系短期大学の教育の内容に興味を示すことができる。
- ② 参加者が東海大学医療技術短期大学の学習内容を知ると共に看護学生との交流を深め自己の進路決定の参考にすることができる。

(2) 実施概要

開催日時：5月20日（土）13時00分～16時30分

内容：1. 看護学生のデモンストレーションの見学と演習への参加

- ① 乳児ケア
- ② リフトを利用した移動介助
- ③ 看護職について（卒業生を囲んで）
- ④ 包帯法

2. 看護学生との懇親会

3. 本学の特徴と実績について説明

参加生徒：94名

担当教職員：◎中田 芳子、望月 好子、小川 景子、蔵本 文乃、千葉 美果、木村 節子、
座波 ゆかり、端山 淳子、久永 千歳、青山 泉、白井 政司、寺村 絵美、
中村 李菜、伊東 拓哉

ボランティア学生：41名（1年生20名、2年生21名）

5) 東海大学付属高校生対象一日看護学生体験

(1) 目的・目標

目的：＜参加者＞

付属高校の看護職希望者が、看護基礎教育課程に於ける学習内容の一端に触れることにより、看護への関心を深め、自己の進路決定時の参考になることを目的とする。

＜短大＞

付属高校生へ短大の教育内容およびメリットを案内し、一日看護学生体験をきっかけとした本学志望者を増やす。

(2) 実施概要

開催日時：3月3日（土）13時00分～16時30分

内容：1. 「本学の特徴と実績・入試制度」について説明

2. 看護デモンストレーションと体験：

- ① 成人系演習－片麻痺患者の車いす移乗
- ② 老年系演習－高齢者体験
- ③ 母性系演習－妊婦体験

3. 在学生・卒業生のトークライブ

4. 保護者に対するプログラム
(大学概要・模擬授業・後援会より・卒業生より・在学生より)
5. 個別相談・施設見学 (希望者のみ)

参加生徒 : 108名

担当教職員 : ◎中田 芳子、望月 好子、小川 景子、鈴木 陽子、新村 直子、飯室 淳子、
久保 典子、蔵本 文乃、丹澤 洋子、千葉 美果、武田 清香、中川 三穂、
春田 典子、寺村 絵美、中村 李菜、伊東 拓哉

ボランティア学生 : 36名 (1年生17名、2年生19名)

6) 高校教員進学説明会

(1) 目的

目的 : 近郊の高校を対象とし、高校教員に本学の教育内容を中心とした概要説明の他、看護師養成機関の状況、入学試験結果・当該年度の入学試験概要を説明し、理解していただくことで、本学の教育を理解した入学者の確保を目的とする。

(2) 実施概要

開催日時 : 6月3日(土) 10時00分~12時30分

内容 : 1. 本学の教育方針および看護教育の特徴について
2. 看護師養成機関について
3. 就職・奨学金について
4. 2017年度入試結果報告
5. 2018年度入試実施概要
6. 在学生の話(学生生活について、入学して感じた事)
7. 卒業生の話(卒業後の状況)
8. 懇親会

参加教員 : 20名

担当教職員 : ◎中田 芳子、望月 好子、鈴木 陽子、湊田 明子、蔵本 文乃、白井 政司、
寺村 絵美、中村 李菜、伊東 拓哉